



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.652 2022.8.31

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

特例給付対象外の

児童手当

北区が

児童一人あたり3万円

独自に給付



区議会第3回定例会に補正予算

9月9日より北区議会第3回定例会が始まります。今議会に提案される補正予算で、児童手当の特例給付対象外となる世帯に、児童一人あたり3万円を北区が独自に給付する「児童手当制度改正臨時特別給付金事業費」（約1億5687万円）が計上されます。

児童手当は、0歳から中学校修了までの児童を養育する家庭を対象とする国の制度ですが、この6月から法改正で所得制限が設けられ、これまで特例給付（月5000円）の対象だった世帯のうち、収入の高い世帯が対象外となりました。こうした措置により、北区では特例給付の受給世帯約2万1700世帯のうち、約10%が対象から外れることになりました。

低所得者 給付対象を拡大

今回の補正予算では、国の給付事業である「生活支援臨時特別給付金」の対象外となっている世帯に、区独自に5万円を給付する「くらし応援臨時給付金事業費」（約3億9542万円）も計上されました。住民税均等割のみ課税世帯（3500世帯）、非課税（課税者の扶養親族等のみ）世帯（3500世帯）が対象。日本共産党議員団の要望が実ったものです。（のの山けん）

北区でも 独自の支援 前向きに

のの山
区議が
要請

児童手当の特例給付を所得で制限する方針が報告された6月の文教子ども委員会で、私は「千代田区は区独自の判断で次世代育成手当として給付の継続を決めた。北区でも独自支援を前向きに検討すべき」と質疑。今回これが実現の運びとなりました。

（のの山けん）



北区議会第3回定例会に提案される

補正予算の概要

今回提案される補正予算では、表面で紹介した北区独自の給付金の支給以外にも切実な区民要望が実現する見通しです。その概要を紹介します。(のの山けん)

物価高騰の影響を緩和



エネルギーコスト等の上昇に伴う影響緩和策として、介護・障害者施設、保育園、幼稚園、認定こども園などに一定の給付を行う。

公衆浴場への補助増額



原油価格の高騰等に伴い燃料費負担が大きい区内公衆浴場を支援するため、一部公費の投入で、燃料費負担の軽減を図る。

PCR検査体制の拡充



PCR検査について、高齢者施設従業員等の検査継続、感染が疑われる高齢者への検査体制確保、検査センター管理運営費を増額。

子ども食堂支援の拡充



ウクライナ危機に伴う緊急支援策を踏まえ、新たな子ども食堂の立上げや支援の拡充（食材費の充実も含む）を行う団体を支援。

日本語学級を再編・拡大



外国人児童の増加や地域偏在などから、日本語学級を再編し、3学級から5学級に拡大するため、学級開設のための整備費を計上。

受験生チャレンジ支援



受験生チャレンジ支援事業について、都の事業拡充を受け、申請件数の増加が見込まれるため、相談・受付委託に係る経費を増額。

区議会第3回定例会 **日本共産党北区議員団の本会議質問**



代表質問

9/9

(金)13:30頃

野口 まさと 議員



個人質問

9/12

(月)10:00頃

本田 正則 議員



個人質問

9/12

(月)11:00頃

さがらとしこ 議員